

2015年10月21日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
ドイツメッセ日本代表部

世界をリードするインフラロジスティクスとサプライチェーン・マネジメントの専門展示会

セ マ ッ ト

CeMAT (国際インフラロジスティクス見本市)

CeMAT

2016年5月31日～6月3日、独・ハノーバーで開催

～トップテーマは「スマートサプライチェーン・ソリューション」～
～「Logistics IT」エリアを新設～

世界をリードするインフラロジスティクスとサプライチェーン・マネジメントの専門展示会「CeMAT (セマツト) / 国際インフラロジスティクス見本市」は、次回、2016年5月31日(火)～6月3日(金)に、ドイツ・ハノーバー国際見本市会場で開催されます。この展示会は、2005年より3年に1度の周期で開催(※2014年以降は隔年開催)しており、次回が5回目の開催となります。40以上の国・地域から1,000社以上が出展し、業界関係者4万8,000人が来場する規模を誇っています。

次回のトップテーマは「スマートサプライチェーン・ソリューション」。

製造業に留まらずあらゆる産業で進展するデジタル化や統合化により、ロジスティクスの重要性は増しています。正確かつ柔軟な供給システムは、Industry 4.0をはじめとする産業の高度化には欠かせないものとなっており、デジタル化と自動化に関心が集まっています。次回のCeMATでは、「Logistics IT」エリアを新設します。

CeMAT 2016 展示構成

- ◆ Logistics IT (ロジスティクス IT) ※新設
- ◆ Move & Lift (搬送&リフト)
- ◆ Store & Load (倉庫&貨物)
- ◆ Manage & Service (マネージ&サービス)
- ◆ Empack and Label&Print (包装・ラベル&印刷)



CeMAT 2014 会場 (2014.05)

主催は、ドイツ・ハノーバーを本拠地に世界各地で専門展示会を開催するドイツメッセ株式会社。日本能率協会は、2015年4月より、同社の日本におけるセールスパートナーとして、ハノーバーメッセの日本企業の出展・来場誘致を行っています。

【本件に関するお問い合わせ】 一般社団法人日本能率協会 担当:竹生(たけお)、高間(たかま)、永谷(ながたに)

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

TEL: 03-3434-6447 / FAX: 03-3434-8076 / E-Mail: DMS@jma.or.jp

※取材のお問い合わせは、広報室(TEL: 03-3434-8620、担当:斎藤)へお願いいたします

CeMAT 2016

セマツト（国際イントラロジスティクス見本市）開催概要

会 期：2016年5月31日（火）～6月3日（金） 各日9:00～18:00

会 場：ハノーバー国際見本市会場（Messegelände, 30521 Hannover, Germany）

主催・運営：ドイツメッセ株式会社（Deutsche Messe AG）

所在地：Messegelände, 30521 Hannover, Germany Tel：+49(0)5 11/89-0

E-mail：info@messe.de ホームページ：www.messe.de

- 展示内容：
- ・ Logistics IT（ホール27）
 - －CeMAT 2016より新設。デジタル化、自動化を促進するソフトウェア・ハードウェアが紹介される。特別展示「Innovative Logistics Solutions」を設置。
 - ・ Move & Lift（ホール25、26、27、屋外展示場、32-35パビリオン）
 - －搬送とリフトに関する製品が紹介されるCeMAT最大のエリア。最近、機器単独の紹介ではなく、ソフトウェアも含めたサプライチェーンの統合システムが数多く紹介される。自動搬送車システム（AGV）など自動化技術にも注目が集まる。
 - クレーンとリフティング機器に特化した「Cranes and Lifting Equipment パビリオン」も新設。
 - 他にフォークリフトのドライバー向けの特別展示や、屋外展示「Platformers World@CeMAT」が設置される。
 - ・ Store & Load（ホール13、27）
 - －Move & Liftに次いで規模の大きいエリア。効率を追求したマテハン、積み込み、パレット、包装、在庫管理に関する機器・システムが紹介される。
 - ・ Manage & Service（ホール27）
 - －ミュンヘンに拠点を置くメッセ ミュンヘン社との共同で開催するエリア。個々の企業を超えたサプライチェーン全体のデジタル化を実現するためのシステム・サービスが紹介される。
 - 特別展示「transport logistic@CeMAT」が設置される。
 - ・ Empack and Label & Print（ホール13）
 - －Easyfairs社が主催する2つの展示会「Empack」「Label & Print」とのパートナーシップにより、規模が拡大。包装機器、材料、印刷・仕上げ技術などが紹介される。

フォーラム：VIP / Keynote スピーカーフォーラム
Empack / Label & Printフォーラム
IT & Automationフォーラム

入場料金：1日券（Day Ticket） 前売り27.00ユーロ 当日窓口31.00ユーロ

通し券（Season Ticket） 前売り41.00ユーロ 当日窓口51.00ユーロ

※CeMAT 2016では、公共交通機関のチケットは、入場料に含まれておりません。別途お買い求めください。

※前売り券の購入（ユーロ）は、CeMATホームページ（www.cemat.de/en/info/for-visitors/tickets/）まで。また日本円で1日券・通し券は、4月上旬よりドイツメッセ日本代表部入場券購入ページ（http://www.jma.or.jp/dms/ticket_form/）にて販売予定

※宿泊の予約は、ハノーバー観光局ホームページ（www.visit-hannover.com）まで

来場者向けオンラインサービス：

- ・「myCeMAT」CeMATサイト（www.CeMAT.de）内に、入場券やニュースレターなどCeMATの情報にアクセスするための個人用サイトを用意しています。
- ・「[cemat2go.de](http://www.cemat2go.de)」会期中にCeMATの情報に容易にアクセスできるスマートフォン用アプリ。www.cemat2go.deより無料でダウンロードできる。

出展料金：3,809.00ユーロ／15㎡～

前回（2014年）実績

CeMAT 2014

会期：2014年5月19日（月）～23日（金）

会場：ドイツ・ハノーバー国際見本市会場

■展示面積：120,000㎡

■来場者：約48,000人（65カ国・地域）

－来場業種（製造業：43%、サービス業：25%、小売・商社：17% 他）

－98%が業界関係者

－83%が購買決定権者

－30%がドイツ国外からの来場

■出展者：1,025社（43カ国・地域）

－約55%がドイツ国外から出展（オランダ、英国、イタリア、ポーランド、オーストリア、他）

－総商談額：100億ユーロ

－日本からの出展：9社（海外現地法人含）

伊東電機、川崎重工業、キトー、象印チェンブロック、豊田マテリアルハンドリング、東芝、北洋電機、三菱フォークリフト、理想科学工業、

参考資料① CeMAT 2016のみどころ

トップテーマは「スマートサプライチェーン・ソリューション」 ～デジタル化と自動化にスポットライト～

2016年5月31日～6月3日にドイツ・ハノーバーで開催されるCeMAT 2016のトップテーマは、「スマートサプライチェーン・ソリューション」です。

進展する各産業分野のデジタル化や統合化の中で、ロジスティクスは重要性を増しています。正確かつ柔軟な供給システムは、Industry 4.0をはじめとする産業の高度化には欠かせないものとなっています。近い将来、コンテナやラック、マテハンや輸送システムが、さらには資材そのものがインテリジェント化され、それぞれに周辺環境や機械、ロボットとつながるようになるという展望のもと、CeMAT 2016のトップテーマ「スマートサプライチェーン・ソリューション」を設定しました。

デジタル化は、バリューチェーンのすべての分野で革命的な変化を起こし、全く新しいビジネスモデルを創り出しています。CeMATでは、単なるロジスティクスの最適化に関するソリューションだけではなく、バリューチェーン全体を世界的な視野で捉え、産業界のみならず社会全体の課題解決を支援していきます。

「Logistics IT」エリアを新設 ～モバイルインターネットやデジタル統合化で新たなビジネスモデルを～

他の産業と同じく、ロジスティクス産業においてもIT化は産業の高度化の基盤となります。このエリア新設の狙いは、モバイルインターネットとエンドユーザーの統合による新しいビジネスモデル創造を促すことです。

また、会場内では「Logistics IT Forum（ロジスティクスITフォーラム）」が行われ、専門家やユーザーを交え、質の高い議論が行われます。

クラウドコンピューティング、モバイルデバイス、インターフェース、インテリジェント・トラッキング、トレーシング、ネットワーク・プランニング、ビッグデータ、WMS（倉庫管理システム）、イメージプロセッシング、仮想化など、幅広いテーマを取りあげ、討論を繰り広げます。



CeMAT最大のエリア「Move & Lift」「Store & Load」

～自動搬送車システム（AGV）、倉庫の自動管理システムなど、自動化にスポットライト～

マテリアルハンドリング、リフティング技術、工業用トラック、クレーン・リフティング機器、作業用プラットフォーム、自動搬送車システム（AGV）、港湾荷役技術が集中展示され、またこれらがサプライチェーンにインテリジェントに統合される方法も展示されます。

Store & Loadの展示エリアでは、自動化された倉庫管理ソリューションにスポットライトが当たります。シェルフシステム、工場設備、パレット、コンテナ、荷役機器、完全自動倉庫・荷役システムが展示されます。

クレーンとリフティング機器に特化したパビリオンを新設

～クレーンやリフティング機器のデジタル化・自動化を支援～

ホール27に新たに「Cranes and Lifting Equipment Pavilion（クレーン・リフティング機器パビリオン）」が設置されます。クレーンやリフティング機器の分野は、ロジスティクスにおける他の分野同様に、現在ますます進むデジタル統合化やIndustry 4.0の進展に伴う変化を目前にして、大きな課題を抱えています。これを受け、CeMAT 2016では、独自のパビリオンを設置します。出展製品は単純な荷役機器からターンキーの自動クレーンまでカバーします。

屋外展示場「Platformers World@CeMAT」

～迫力ある見せ場～

リフティングシステムやアクセスシステムはイントラロジスティクス技術の核をなすもので、次回のCeMATではまさに屋外展示のハイライトとなります。ここでは作業用足場、リフトクライマー、テレスコピックフォークリフト、荷揚機、小型クローラクレーン、工業用クレーンなど多数のメーカーの製品が展示されます。



ピッキング&包装分野は「Empack and Label&Print」として拡大

～包装分野の新しいトレンドを発信～

CeMAT 2016の包装技術分野は、これまでよりもさらに大きく、充実したものとなります。「Empack」「Label&Print」を主催するEasyfairs社の協力により、この2つの展示会がCeMATのPick & Pack分野に組み込まれます。初回の出展企業数は200社程度で約10,000㎡の展示スペースが使用されると見込まれています。包装分野の新しいトレンドとイノベーションを展示発表しサプライチェーンにおける包装技術の役割を提案します。

※CeMATに関連するプレスリリース・写真はwww.cemat.de/pressservice からダウンロードできます。

参考資料② 世界の重要市場で開催される「CeMAT」

CeMAT RUSSIA（ロシア・モスクワ）

ドイツメッセでは、2015年9月22日～25日、モスクワのAll-Russian Exhibition Centerで、6回目となる「CeMAT RUSSIA」を開催しました。

CeMAT RUSSIAでは、ハンドリング機器、倉庫管理機器、包装・ピッキングシステム、マテハン機器、作業場設備、輸送技術、ロジスティクスシステム、ソフトウェア、各種サービス、外注サービスなどイントラロジスティクスに関する幅広い展示が行われました。

ロシア国内および旧ソビエト連邦に属していた近隣諸国からのバイヤーが来場。出展参加企業は25カ国・地域から200以上、来場者数は約5,000人の記録を残しました。次回のCeMAT RUSSIAは2016年9月20日～22日、モスクワのCrocus Expo Centerで開催されます。

CeMAT ASIA (中国・上海)

CeMAT ASIAは、2000年の初回から毎年10月に上海新国際博覧センターで開催されています。前回は2014年10月27日から30日まで450以上の出展企業を迎え、アジアで最も重要なインフラロジスティクス専門展示会として開催されました。出展対象は産業向けトラック、クレーン、リフト、ハンドリングシステム、貯蔵・倉庫管理システム、荷役技術、マテリアルハンドリング向けのソフトウェアおよび補助機器となっています。なお、CeMAT ASIAはPTC ASIA (アジア国際パワートランスミッション自動制御・油空圧・エンジン・ガスタービン見本市)との併催で開催されました。次回は、2015年10月27日～30日、上海新国際博覧センターで開催されます。

CeMAT INDIA (インド・ニューデリー)

毎年開催のCeMAT INDIAは2007年12月にバンガロールで第1回目の開催を迎えました。その後2009年と2010年にはムンバイのBombay Exhibition Centreで、2011年に一度バンガロールに戻り2012年、2013年、2014年の12月にはドイツメッセが主催するWIN INDIAの一部門としてニューデリーのPragati Maidan Exhibition Grounds (プラガティ・マイダン・エキシビションセンター)で開催されました。次回は2015年12月9日から11日までMDA INDIA (インド国際産業自動化見本市)、Industrial Automation INDIA (インド国際モーション・ドライブ・自動化技術見本市)とSurface Technology INDIA (インド国際表面処理技術見本市)と共にニューデリーのPragati Maidan Exhibition Grounds (プラガティ・マイダン・エキシビションセンター)開催の予定です。

CeMAT SOUTH AMERICA (ブラジル・サンパウロ)

CeMAT SOUTH AMERICA は、2011年サンパウロのImigrantes Exhibition Centerで初回を迎えました。それ以来、隔年で開催されています。2015年7月3日に終了した今年度のCeMAT SOUTH AMERICAでは世界23カ国・地域から211の出展企業が、それぞれの製品やイノベーションを発表しました。出展企業の多い国としてはブラジルの他に中国、ドイツ、イタリア、アメリカで、来場者数は10,300人にのぼりました。次回は2017年6月に開催される予定です。

CeMAT Australia (オーストラリア・メルボルン)

CeMAT Australiaは、IT専門展示会CeBIT Australiaと交互に開催されるかたちで、2015年5月5日～7日にシドニー・オリンピックパークで初開催されました。出展者は約110社、来場者数は約3,000人にのぼりました。次回は2016年7月12日から14日まで、Melbourne Convention & Exhibition Centerで開催予定です。

Materials Handling Eurasia (トルコ・イスタンブール)

ドイツメッセがWIN Eurasia Automationの一部門として開催しています。次回は2016年3月17日～20日の開催で、約100社の出展参加が見込まれています。自動化技術、電子技術、油圧・空圧技術の専門展示会との併催となります。

INTRALOGISTICA ITALIA (イタリア・ミラノ)

ドイツメッセが、イタリア有数の展示会運営会社Ipack-lma S.P.A.の協力で開催する専門展示会で、前回は2015年5月19日～23日に、世界で最も重要な包装技術の専門展示会Ipack-lmaに併行してミラノで開催されました。倉庫管理技術、工場設備、包装・組立技術、荷役技術、コンプリートインストール、輸送技術、ロジスティクス・ソフトウェア、輸送ロジスティクスサービス、その他ロジスティクスに関する各種サービスに焦点が当たりました。次回は2018年5月15日から18日となっています。

Deutsche Messe AG ドイツメッセ株式会社

ドイツ・ハノーバーを本拠地とするドイツメッセ株式会社は、世界 10 大展示会運営企業 の一社で、世界最大の国際展示会会場を所有・運営しています。

2014年には世界各地で 134 の専門展示会と国際会議を企画・開催し、その出展企業の総数は41,000社、来場者数は計 360 万人にのぼっています。

運営する代表的な専門展示会には、CeBIT (情報通信)、HANNOVER MESSE (産業技術)、BIOTECHNICA (バイオテクノロジー)、CeMAT (インフラロジスティクス)、didacta (教育)、DOMOTEX (フロアカバリング)、INTERSCHUTZ (防災・安全)、LIGNA (木材加工・林業) など。100カ国・地域以上に 計 66 の代表事務所、子会社、支店を展開しています。

CeMAT 2016 会期中取材に関するご案内

※会期中取材をご希望のプレスの方は、下記担当までご連絡ください。

プレス向けイベント

- ◆CeMATプレビュー : 2016年2月23日(火)
会場: ハノーバー国際見本市会場 (コンベンションセンター)
- ◆CeMATハイライトツアー : 2016年5月30日(月)
会場: ハノーバー国際見本市会場

プレス登録: 2016年3月中旬以降、ドイツメッセ日本代表部にて登録受付予定

当日登録所: 5月30日(月) ~ : 管理棟2 (Verwaltungsgebäude 2) の2.3.10号室およびプレスセンター

プレスセンター: 17号館に隣接した4番通路 (4. Allee) 沿い

5月30日(月) ~ 6月2日(木) : 8:00~18:30

6月3日(金) : 8:00~17:00

※プレスセンターでは、ロッカールーム、ノートパソコン、インターネット、Wifi (無料)、ISDN、アナログ回線、FAXモデム (数量に限り有) を用意。
また飲食スペース「プレスラウンジ」(プレスセンター2F) があります。

その他サービス: 無料駐車場、無料シャトルバス

主催者からの情報提供:

- ◆オンラインで利用できるサービス (<http://www.cemat.de/pressservice>)
 - ドイツメッセ発行のプレスリリース
 - 出展企業発行のプレスリリース・展示資料
 - 出展企業プレス担当者連絡先
 - ビジュアルマテリアル (写真、テレビ・ラジオ放送用既成素材)

- ◆プレスセンターで利用できるサービス
 - プレスカンファレンスのスケジュール (毎日更新)
 - ドイツメッセ発行のプレスリリース
 - 出展企業発行のプレスリリース
 - 出展企業リスト (交換券で無料)
 - ビジュアルマテリアル (テレビ・ラジオ放送用既成素材)

会期中の取材に関する問い合わせ先:

日本能率協会 ドイツメッセ日本代表部 (担当: 高間・永谷)
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
TEL: 03-3434-6447 / FAX: 03-3434-8076 E-mail: DMS@jma.or.jp

以上